



お菓子 の むかしばなし展

あまい! うまい! うつくしい! スイーツヒストリー

古代から江戸時代までの菓子を
とおして、日本の歴史をたどる
展覧会です。

私たちが食べているお菓子の
ルーツや、歴史上の人物と菓子、
日本遺産「砂糖文化を伝えた長崎
街道～シュガーロード～」など、
お菓子にまつわる「をかし」な
話をご紹介します。

日本最古のお菓子を展示します。
日本初公開!



必見

2024年

会期 **10月12日(土)~12月8日(日)**

小・中学生
100円

9:00~17:00(最終入館は16:30)

常設展のみ

| | 一般 | 団体 |
|------|------|------|
| 大人 | 600円 | 480円 |
| 高・大生 | 360円 | 280円 |
| 小・中生 | 240円 | 190円 |

特別展のみ

| | 一般 | 団体 |
|------|------|------|
| 大人 | 800円 | 640円 |
| 高・大生 | 600円 | 480円 |
| 小・中生 | 100円 | 100円 |

セット券(常設展+特別展)

| | 一般 | 団体 |
|------|-------|-------|
| 大人 | 1200円 | 1000円 |
| 高・大生 | 900円 | 700円 |
| 小・中生 | 340円 | 290円 |

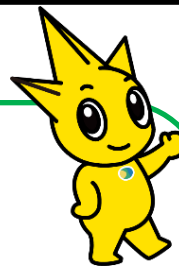
※ 団体は30名以上のお一人様料金です。

先生、ちょっと聞いて!

7月24、26、31日、8月2日の4日間、令和6年度教員研修を実施しました。

<参加者の声>

- 一日かけての研修でしたが、どのプログラムもとても興味深く、楽しく取り組むことができました。
- 少人数での研修となりましたが、学芸員の方とお話できたり、通常では見ることのできない資料にふれることができたりと実りある研修になりました。ありがとうございました。
- 徒歩圏内に様々な学習施設が充実していることはとても魅力的です。近隣施設も併せて活用を検討します。
- とても内容の濃い、勉強になる楽しい研修でした。また、参加したいです。
- 今年で3回目の参加でしたが、毎回内容が違って勉強になっています。本日の研修、ありがとうございました。
- 学芸員さんのお話を直接聞く貴重な体験ができ、バックヤードにも入れて本当に学び多き日となりました。



ミュージアムのタネ



鳥類の鳴き声のおもしろさ



シジュウカラの鳴き声

「シジュウカラには言語がある!？」最近、科学番組でもよく紹介されるこの話は、東京大学准教授の鈴木俊貴さんが、大学生の頃からずっと行っている研究成果にもとづいています。シジュウカラは近づいてくる敵の種類に応じて鳴き声を使い分けることが明らかになり、世界をおどろかせました。また、シジュウカラの鳴き声にはさまざまな音のパーツがあり、それぞれに意味を持っていること、その組み合わせによってほかの個体に情報を伝えていること、さらに、その組み合わせの順番を変えてしまうと意味が伝わらなくなってしまうことなどが、一連の研究で明らかになっています。このような特徴は、私たちのもつ「言語」そのものです。

シジュウカラも含まれる「スズメ目」の小鳥のなかまは、特に複雑な鳴き声を持っています。スズメ目のオスは自分のなわばりを主張したり、メスに求愛したりするのに鳴き声を使います。これを「さえずり」と言い、魅力的にさえずるオスほど、メスに選ばれやすいことが確認されています。例えば、はやにえて有名なモズは早口であるほど、ヨーロッパのスゲヨシキリはレパートリーが多いほど、はやくメスとつがいになれます。一方で、繁殖期には自立つ場所に出てきてさえずる鳥も、ふだんはやぶの中にいたりします。やぶの中では短い声やぼそぼそとした声を出しており、意識しないと気づけないかもしれません。こうした声は「地鳴き」と呼ばれ、警戒や呼び合いなど、さまざまな意味を持ちます。シジュウカラが鳴き分けているのもこの地鳴きです。「ホーホケキョ」とさえずるウグイスも、地鳴きは「ジャツ」という地味な声で、初めて聞くと同じ種類とは思えないかもしれません。



モズ



ウグイス

自然史課学芸員 中原 亨